

市長定例会見

2024年7月11日

今日お伝えしたいこと

1. 総合基本計画策定プロジェクトは新たなステージへ
2. 神戸の「本」文化振興に取り組みます
3. 夏休みのこどもの居場所づくり
～学童保育のニーズに対応します～



総合基本計画策定プロジェクトは新たなステージへ

神戸市基本構想 ～まちの魅力・理念を示す最上位計画～



アンケート



エリア別ワークショップ



はじめての市政参画



基本構想の策定に向け、たくさんの方に参画いただきました

神戸市基本構想案



神戸は、海と山に囲まれた
美しいみなとまちです

開港以来、海外との交流を重ね

文化や流行を日本に生みだしてきました

神戸は、多彩な表情を見せるまちです

都会と里山の共存

洗練されたまち並みと下町の活気

まちに溶け込む坂道も

毎日違う風景を見せてくれます

神戸は、人間らしい

あたたかみのあるまちです

幾度となく困難を乗り越えた絆

多様性があふれる開かれた気風

いつでも神戸は

すべてのひとをやさしく包み込みます

これまで神戸には多くのものが

受け継がれてきました

これからも神戸は

世代や立場を超えた繋がりの中で

広く内外に貢献し

未来に向けて進んでいきます

培ってきた技術と知の集積により

時代を彩る産業とひとが育つまちへ

世界を臨む海や空からひとが集い

新たな価値の創造を実現するまちへ

誰もがひとに寄り添い、助け合いながら

それぞれの夢に挑戦できるまちへ

豊かな自然とひとの営みが織りなす

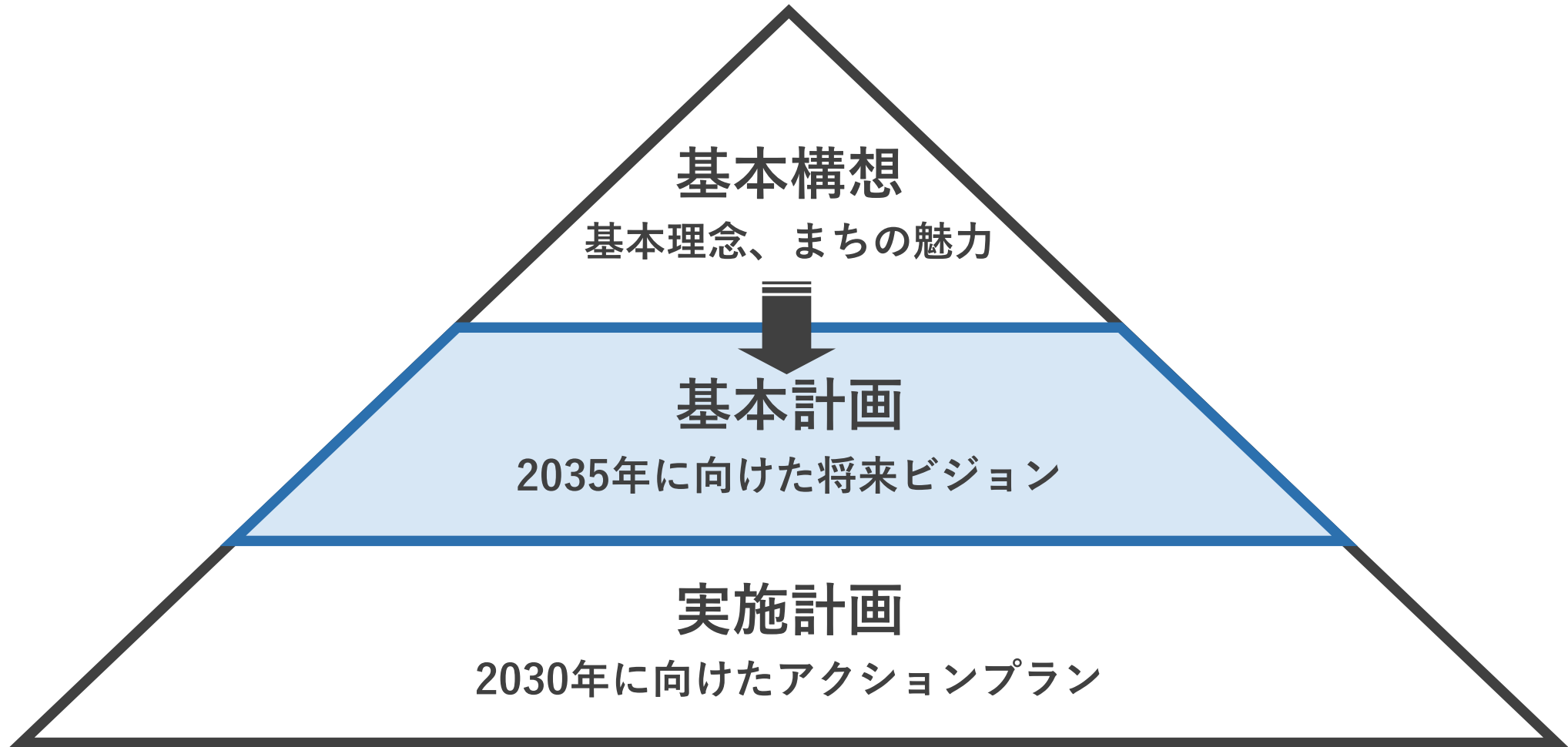
一人ひとりが幸せを感じられるまちへ

神戸は、いつまでもまちの誇りを育み

次代に紡いでいきます

2024年12月の策定に向け意見募集中（～7/21）

「基本構想」から「基本計画」へ



ワクワクする神戸の未来の姿に向け、計画策定に着手

市民のみなさんの“思い”でつくります



アンケート

期間 | 7月11日～9月30日

内容 | 基本構想(案)のキーワードを元に
神戸への具体的な期待等を募集

設問(記述式)

アンケートはこちら ▶



基本構想の“理念”をもとに、
神戸市に期待する施策は？

理念の例

神戸の未来へ向けたまちの変化
引き継ぐべき神戸のまち等の魅力等

体験型ワークショップ

期間 | 7月～11月

(11月までに計10回実施予定)

第1回を7月27日に実施
本日より募集開始します！

内容 | 神戸ならではの施設や取組みを体験し
実感のこもった意見交換を実施

プログラム例(第1回テーマ：三宮再整備)

三宮再整備について職員から説明

三宮クロススクエアやサンキタ広場など
三宮再整備の現地を解説付きで見学

見学後に意見交換会を実施

市民のみなさんの“思い”でつくります

未来の神戸を想像するコンテスト

期間 | 7月下旬～9月末(予定)



写真・デジタルアート
初心者向け講座を実施します



10年後のあなたから
現在のあなたへの「手紙」



未来の神戸に残したい風景
大切なひとなどの「写真」



10年後の神戸を表現した
「デジタルアート」

企業のみなさんの協賛を募集します

期間

7月11日～

対象

神戸に「思い」をもつ
企業・団体であれば、どなたでも！

神戸にゆかりの企業・団体、店舗・個人事業主

内容

- ・コンテスト賞品への自社製品の提供
- ・ポスター掲示や社員への啓発などの広報協力
- ・企業等からの機運醸成の提案
(例：イベント開催、タイアップ商品の提案)

神戸全体で「まち」の未来を考え、一緒にまちづくりを進めます



広報の協力



イメージ

自社製品の提供



イメージ

スケジュール

2024年

7月～9月

アンケート

ワークショップ

コンテスト

10月～11月

意見集約

作品の審査
結果公表

12月以降

基本計画
素案作成

プロモーションに活用

2025年

3月

基本計画
素案公表



神戸の「本」文化振興に取り組みます

本の魅力

自分にはない知識を得られる

経験していないことが経験できる

書店/図書館の役割

日常的に「本」に出会える拠点

自分とは異なる見方に触れられる場

取り巻く環境

○本・書店の現状

紙の本の売上は減少

電子媒体の売上は好調

まちなか書店の減少

○神戸市の資源

きらりと光る小さな出版社

個性的で多様な書店

身近な本を感じる図書館

×

「本」を届ける・人とつながるをテーマに文化振興を検討

神戸の「本」文化を紹介 ～ 出版社紹介コーナー ～

概要

市内の出版社の魅力を紹介

- ・ 会社紹介のパネルや
出版社自慢の出版物を展示

期間

7月3日から開催中 (翌年3月まで)

2～3か月ごとに展示替え

場所

中央図書館



神戸の「本」文化を紹介 ～ 特別展「絵本の旅」～

概要

神戸にゆかりのある絵本の原画展

- ・神戸の出版会社からの協力により貴重な原画や資料類を展示
- ・編集者が語る絵本制作の裏側など多数のイベントを開催

期間

7月12日14時に開会式を実施！

7月13日～9月23日

場所

小磯記念美術館



スズキコージ『ローベコー』(2017年12月1日発行) 絵本作家 鈴木 啓 2017 Koji Suzuki



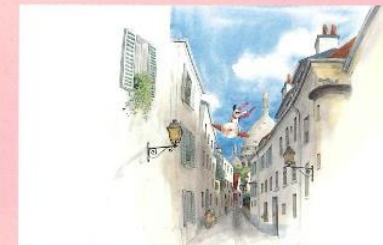
さかた さよこ『命の鳥』(文・八田出版社, 2018年12月20日発行) 絵本作家 2018 Kyoko Sakata



さんむら さとし『ミリーのすてきなぼうし』(2009年6月1日発行) 版画作家 2009 Satoshi Kimura



早稲 まさこ『おどろいたの』(2018年9月1日発行) 絵本作家 2018 Masako Toyofuku



土川 昌美『とんでいきたいなあ』(2010年7月1日発行) 版画作家 2010 Satomi Ichikawa

展示作家：市川里美/いまい あやの/いわさき さとこ/いわた まいこ/榎田 真/上村亮太/大畑いくの/岡本 順/小田切恵子
 加藤休ミ/ガブリエル・バンサン/川端 誠/きたむら さとし/こうみょう なおみ/さかた きよこ/ささめや ゆき/さとう ゆうすけ
 白石健太/新宮 晋/すけの あずさ/スズキコージ/tupera tupera/豊福まさこ/永田 順/中野真典/nakaban/バーナデット・ワッツ
 長谷川義史/ひがし ちから/ひらおか ひとみ/平澤朋子/みやけ ゆま/横須賀 香 (50音順)

特別展

絵本の旅

グリム、世界の昔話、
 ゆかりの作家と神戸の出版文化

神戸の「本」文化を紹介 ～ 神戸カルチャー市 ～

概要

神戸の「本」文化の体験イベント

- ・ 本文化などを飲食と一緒に体験
- ・ 神戸の出版文化を知ることができる地元出版社による講演会
- ・ 書籍の販売も実施

日程

10月13日

場所

神戸文学館



イメージ

神戸の「本」文化を紹介 ～トークセッション～

BE KOBE

概要

「まちの本屋」のこれからを語る

- ・ 神戸を含む関西の大小様々な規模の7書店が登壇
- ・ 創意工夫の事業展開やこだわりの棚づくりなどを紹介

日程

11月10日

場所

中央図書館



イメージ

さらなる「本」文化振興に向けて

課題

- ・ 市内書店・出版社などの横のつながり、行政との連携
 - ・ 若者を中心とした活字ばなれ
- ▶ 専門的知見からアプローチする**外部アドバイザー**を配置

|氏名| 北田 博充 氏

|任期| 2024年8月～2025年3月31日 (予定)

|役割| 行政と業界の連携事業の企画

若年層など「これからの読者」を開拓する提案 等

「本」をきっかけとした神戸の文化振興に取り組みます

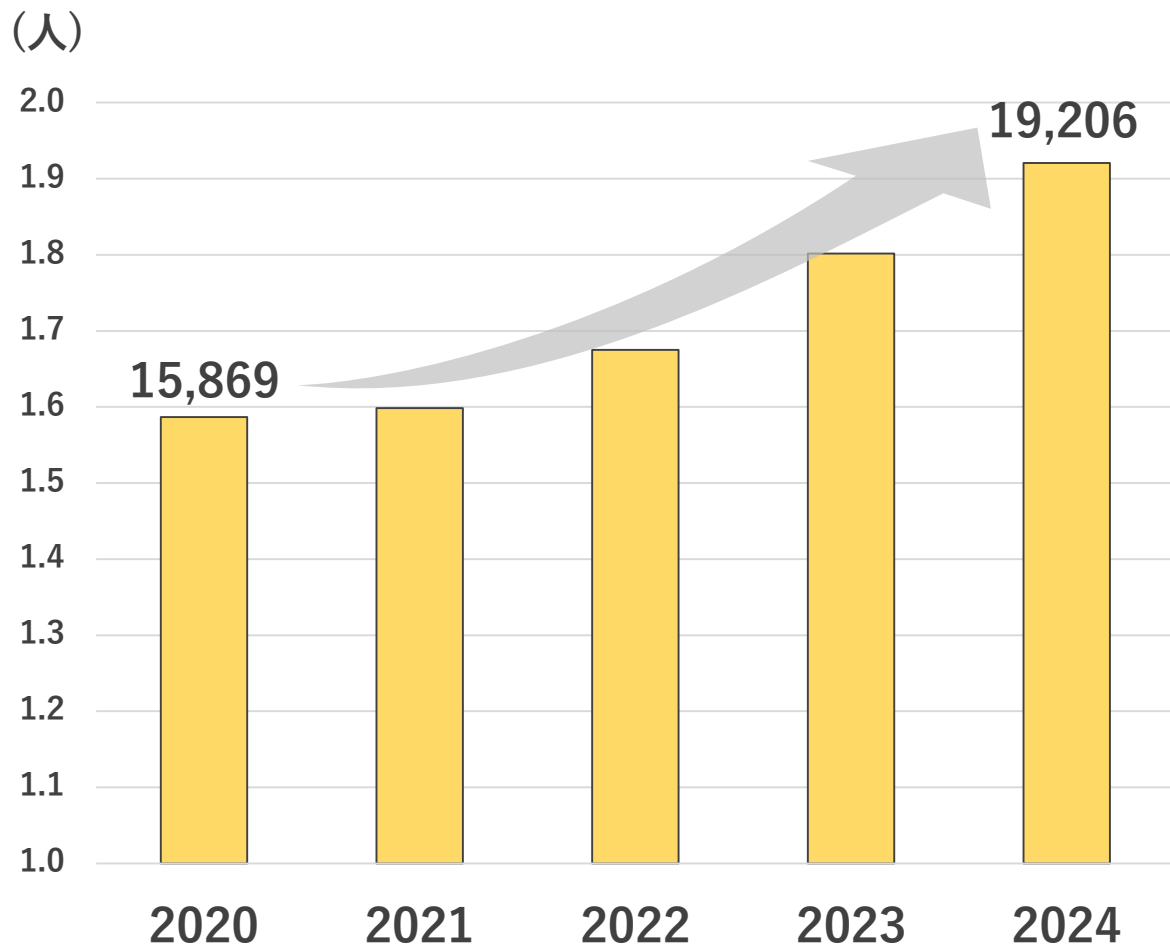
夏休みのこどもの居場所づくり
～学童保育のニーズに対応します～

神戸市の学童保育

保護者が働いている間、安心して過ごせる生活の場（児童館等|250施設）



学童保育の利用人数



Q.学童保育で
新たに希望するサービスは？

(回答者数 | 1,834人)

- ・長期休暇(夏休み等)のみの受入



57.6%が希望すると回答

子ども・子育て支援事業に係る基礎調査より
(2023年12月～2024年1月)

夏休み期間中のみ学童保育を利用したいニーズも高まっている

保護者のニーズにお応えします！

これまで

待機児童ゼロ

- ・ 保護者が就労等で昼間家庭にいないお子さんを全て受け入れ
 - ・ 通年利用で学童保育を申し込み
- ▶ 一部期間（夏休み期間中等）のみの受入れは行っていなかった

夏休み期間のみの学童の受入れを開始

まずは20施設から開始、過密でない施設から順次実施

学童以外の夏休みの子どもの居場所も充実

神戸っ子のびのびひろば

- 夏休み期間中の実施も順次拡大 (2024年度|40か所)

小学校内(101/163)で実施

- 全児童を対象とした放課後の居場所
- 各地域により通年で運営



こども食堂等

- 夏休み期間中の開催場所も充実
(2024年度|304か所)

多様なニーズに対応し、もっと便利な神戸の子育てへ